

「清泉荘」「小規模多機能型介護施設」建設

関連条例(改正含む)を可決



10月・11月 臨時会

12月 定例会

12月定例会は、2日から13日までの12日間の日程で開催されました。

今定例会では、清泉荘建て替え及び小規模多機能型居宅介護施設建設に伴う条例、丸山墓地公園の設置及び管理に関する条例、平成23年度補正予算等10議案について審議し、全議案を原案通り可決しました。

主な内容と審議の結果

(12月定例会)

■生活支援ハウスの設置及び管理に関する条例の制定

清泉荘建て替えに伴い、新たに設置される「生活支援ハウス」についての条例を制定するものです。

「生活支援ハウス」とは、在宅で生活することと困難や不安がある高齢者に、一時的に生活するための部屋を提供するものです。

〈全会一致で可決〉

■小規模多機能型居宅介護施設の設置及び管理に関する条例の制定

小規模多機能型居宅介護施設とは、「通い」を中心に、「泊まり」「訪問」の各サービスを組み合わせて利用できる施設で、個々の状況に合わせたきめ細かなサービスが受けられます。

〈全会一致で可決〉

■丸山墓地公園の設置及び管理に関する条例の制定

公益法人制度改正に伴い、現在富士見町開発公社が所有している丸山墓地公園を富士見町の所有とし、町が経営するための条例を

制定するものです。

賛成―町の所有になるので、整備をして使いやすい墓地公園にしてほしい。

〈全会一致で可決〉

■一般会計補正予算(第4号)

農業振興補助金としてカントリーエシベーター新設による補助金1000万円、農作物鳥獣駆除事業432万円、商工振興事業補助金1405万円、太陽光発電システム設置に対する補助金300万円、放射線測定器購入90万円等の増額が主な内容で、予算総額は73億3242万円になります。

賛成―食品の放射線測定器購入は県内でも早い対応で評価する。台数の増加と精度の高い測定器の購入も検討するように。

〈全会一致で可決〉

■国民健康保険特別会計補正予算

普通交付税の交付額確定により、98万円を一般会計より繰り入れました。

賛成―通常3月補正に計上されるものだが、国保財政が厳しい中、迅速な対応を評価する。

〈全会一致で可決〉

(10月臨時会)

■「清泉荘」新築工事(建築主体工事)請負契約の締結

株式会社 岡谷組

金 2億5200万円 〈全会一致で可決〉

■「清泉荘」新築工事(電気設備工事)工事請負契約の締結

平沢電気工事株式会社

金 6489万円 〈全会一致で可決〉